

平成 22 年度・研友社事業概要

1. 概要

平成 22 年度は総額約 2.8 億円の事業規模で財団法人鉄道総合技術研究所*（以下「鉄道総研」という）の研究成果の実用化事業、研究の助成及びその他の事業において積極的な施策を実施した。

2. 事業内容

(1) 研究成果の実用化事業

鉄道総研の研究成果の実用化を推進するため、以下の事業を実施した。

- 1) 鉄道総研報告、RRR（鉄道総研レビュー）、Quarterly Report of RTRI、鉄道総研 Newsletter、鉄道総研年報（和文、英文）、海外鉄道技術情報（WRT）の発行
- 2) 構造物に関する設計標準等の鉄道技術図書の販売
- 3) 講演会、講習会、技術講座、研究委員会等の開催業務

(2) 研究の助成事業

鉄道総研および鉄道技術に関する研究活動の支援と情報の収集、普及のために以下の事業を実施した。

- 1) 図書館の管理運営業務
- 2) データベース管理、文献調査・整理等の研究開発支援業務
- 3) 調査研究奨励助成事業

鉄道技術の進歩発展に寄与するため、大学等の研究者を対象とした研究開発の奨励および助成事業として調査研究 3 件を実施した。

4) 60 周年記念事業

平成 21 年度刊行の「世界の鉄道技術研究開発」（基本版）の Web 化と、有料版「鉄道の技術開発 - 世界と日本 -」の出版を行った。

(3) その他事業

- 1) 文献、国際規格の翻訳等および外国語の校閲・指導業務
- 2) 海外鉄道事故および輸送に関する技術情報等の調査分析

3. 平成 22 年度の決算見込み

(百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
収入の部		支出の部	
購読収入	95	人件費	98
受託事業収入等	213	物件費等	183
		調査研究事業費	1.5
		60 周年記念事業費	1.5
前期繰越収支差額	80	次期繰越収支差額	104
収入合計	388	支出合計	388

* 公益財団法人鉄道総合技術研究所（平成 23 年 4 月 1 日付）